

小規模多機能じゅげむ再開について

長崎市の琴海村松町にある小規模多機能じゅげむが、10月1日から再開することとなりました。

小規模多機能じゅげむでは、長崎市の琴海地区、畝刈地区にお住いの高齢者（※1）を主な対象としてサービスを提供します。

サービスの特徴の一つは、その名前から分かるように「小規模」という点です。一度にご利用いただくのは最大で15名までとなっているので、少人数で和気あいあいと過ごしていただくことができます。また「多機能」という名前のとおり、登録された方はデイサービス（通い）、ショートステイ（宿泊）、ホームヘルプ（訪問）の3種類のサービスを組み合わせて利用することができます。さらに、これらのサービスに加えて、10月からは障がい児（※2）の方を対象とした放課後等デイサービスを開始することになりました。障がい児と高齢者が同じ時間を過ごすことのできる「小規模多機能じゅげむ」をどうぞよろしくお願い致します。



※1 介護保険の要支援1～要介護5の認定を受けた方。

※2 お住いの行政より給付決定を受けた方。長崎市以外の方もご利用できます。

令和2年国勢調査について

本年は5年に1度の国勢調査の年にあたります。国勢調査は、統計法に基づき政府が実施する統計調査です。入居者様に関して、本来は外部の調査員が調査をされるのですが、新型コロナウイルス流行の状況を鑑み、今回はせいひ会の職員が調査を担当することになりました。ご本人様からの聞き取りが困難な場合、ご家族様に調査票の内容についてお電話等でお尋ねする場合がございますので、ご協力よろしくお願い致します。



新型コロナウイルス感染症に係る面会制限について

面会制限につきましては、ご不便をおかけしており申し訳ございません。先日「面会の一部実施」のお便りをお送りしております（寿限無を除く）。面会をご希望の方は、内容をよくご確認のうえ、各施設までお申込みください。なお、面会の一部実施については、行政機関の通達や感染発症動向により随時変更することがあります。

随 ずっとわばし

今年の3月にせいひ会の介護老人保健施設元亀の里に入職しました。入職して6か月半、元亀の里から、このたび10月1日再スタートに向けて、小規模多機能じゅげむへ異動となりました。ただいま新しいスタッフ一同で毎日頑張っております。

私は大分県の玖珠町というところが実家になります。山や川、田んぼ、畑があり、西彼町に似ています。実家には海がありませんが、西彼町には海があり、すごく気に入っています。お米や野菜、果物な

ど食材も豊富で季節によってたくさんの新鮮な野菜が取れることに驚きました。また、車の運転が大好きで、時々、気分転換にドライブに行ったりします。16才になる娘も時々一緒に行きます。娘も難しい年ごろになってきて毎日を悪戦苦闘しながら過ごしております。まだまだ未熟者ですが、笑顔を忘れずにじゅげむで頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は小多機じゅげむ梅木邦歳さんです。



せいひ会だより

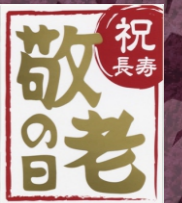
2020年（令和2年）
10月1日発行
＜第246号＞
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>

瞼の母 番場の忠太郎



敬老会

幼い時に別れた生みの母は
こう瞼の上下ぴったり合せ
思い出しやあ絵で描くように
見えてたものをわざわざ
骨を折って消してしまった
おかみさんご免なさんせ



9月敬老の日、各事業所で敬老会が行われました。表紙を飾ったのは元亀の里の敬老会にボランティアで参加してくださった三枝さんです。水戸黄門や番場の忠太郎の演技は拍手喝采でした。風和の里では、同期の桜、寿限無では、髭ダンスなど、余興を楽しみました。また、敬老会用に準備された華やかなお弁当も好評でした。敬老の日おめでとうございます。

9月の行事

- 12日 誕生会 (通介)
- 19日 敬老会 (風和・寿限無・元亀)
- 21日 敬老会 (元亀)
- 24日 料理教室 (元亀・通りハ)

10月の行事予定

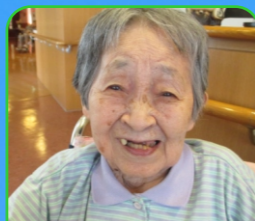
- 1日 お月見 (Gh・風和)
- 6日 誕生会 (通介)
- 16日 運営推進会議 (GH)
- 25日 敷地内散策 (GH)



お誕生日おめでとう



風和の里
浦脇ソメ様



風和の里
山崎ミツル様



風和の里
長岡久子様



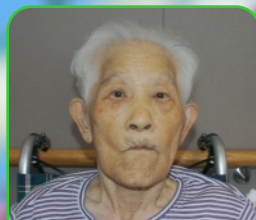
風和の里
山領恵子様



風和の里
川口清人様



風和の里
平本三夫様



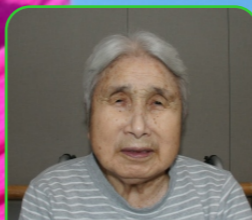
元亀の里
志田エイ様



元亀の里
下村英子様



元亀の里
田崎チヨ様



元亀の里
廣瀬フサノ様



元亀の里
村上富佐男様



グループホーム
川本豊彦様



グループホーム
田崎マス子様



グループホーム
北村サミエ様



寿限無
松本テル子様



通所リハビリ
山下アキへ様



丘の家
松崎満様



通所介護
永田只由様



通所介護共同作品



大坪公子様

LIFE
IS A WORK OF
ART

今月の作品紹介です。



間敏夫様



秋浦克敏様



荒瀬美智子様

大正15年9月25日、西彼町白似田郷で3人兄妹の末っ子生まれ。16歳から19歳の頃、太平洋戦争があり、「今の若い人達の様な楽しい青春はなかった」と話された。その戦争では実の兄をパラオ諸島で亡くしたが、顔も良く覚えていないと話される。昭和20年終戦を迎え、復員したご主人と結婚。4人の子宝に恵まれ、葡萄や米、野菜を栽培し、夫婦仲良く働き、育てあげた。そんな文美子様は、「私の人生は、病気と闘いだった」と話される。48歳の時に子宮の病気で手術、また74歳の頃リンパの病気になる。右足のソウの足のようになり、治療が叶わず、福岡に専門の病院を巡ったが、治療が叶わず、福岡に専門の病院があり、当時は福岡に住んでいた長男に世話になり、約2年間治療を続け、今では、近隣の病院に診てもらってまで回復した。喧嘩など一度もしたことのない優しいご主人を72歳の時に亡くされ、18年間ひとり暮らしをしていたが、現在は定年を迎え、白似田に戻った長男夫婦と一緒に暮らし、色々世話になる事で安心した日々を送られていると話された。最近の楽しみを尋ねると、野球や相撲が大好きでよくテレビで応援しているそう。また、デイサービスの行って昔からの友人とお話することが一番の楽しみとの事。最後に長生きの秘訣を伺うと、職員さんも良くしてくれるので嬉しく、それが長生きの秘訣かと思うと笑いながら話された。



通所介護
一瀬文美子様

バースデーインタビュー

一瀬様、お誕生日おめでとうございます。

職員紹介



田中玄希

2020年5月にグループホームせいひに入職しました。前職は福祉用具貸与業者で福祉用具専門相談員として働いていました。グループホームでは優しくて頼もしい先輩の方たちに多くのことを学びながら、積極的に知識と技能を身に付けていくことを心掛けています。高齢者の方たちが笑って過ごしていけるように、一流の介護職員を目指していきますので、皆様ご指導をよろしくお願ひします。